



オラ ニカラグア Hola! Nicaragua

ニカラグア共和国柔道女子代表



イザヤナ・マレンコ選手と 甘楽中3年生とのオンライン交流会を開催

■ 企画課企画調整係 ☎74-3133



7月14日、甘楽中学校において、オリンピックに出場するニカラグア柔道女子代表のイザヤナ・マレンコ選手と、3年生とのオンライン交流会が行われました。この交流は、ニカラグア調査団が現地で開催した柔道教室でマレンコ選手にお会いしたことがきっかけで実現しました。開催にあたり、JICAニカラグア事務所の皆さんに通訳などのご協力をいただきました。



オリンピックへの意気込みを聞く！

マレンコ選手とホセコーチから、普段の練習内容をビデオで紹介していただきました。

オリンピックへの意気込みを伺ったところ「試合で最高のパフォーマンスを見せられるようにし、そのうえで勝ち進んでいきたいと思っています。メダルを狙っていきたいです」と話してくれました。

生徒からマレンコ選手への応援披露！

3年生からマレンコ選手へ「^{ブエナ スエールテ}¡Buena Suerte! (頑張ってください、幸運を祈っていますなどの意)」というメッセージが贈られました。たくさんの国旗がはためき、会場がニカラグアブルーに染まった瞬間は圧巻でした。

応援を受けたマレンコ選手からは「このような機会をいただきありがとうございます。ぜひオリンピックを観ていただき、いつの日か甘楽町に行きたいと思います」との言葉が生徒へ伝えられました。



JICAニカラグア事務所で交流会に参加したマレンコ選手(中央)とホセコーチ

写真提供：JICAニカラグア事務所

生徒からマレンコ選手への質問コーナー(一部を紹介)

Q.オリンピックの出場が決まったときの心境は？

A.出場できると知ったときは、長年の夢が叶いすごく幸せな気持ちになりました。

Q.どうやって強くなったか教えてください。

A.チームのおかげだと思っています。また、体を強くするための筋力トレーニングにも励んできました。

Q.オリンピックの意気込みを教えてください。

A.長年の夢が叶ったうれしさと、オリンピックへ行けるという興奮を感じると同時に、少し緊張しています。オリンピックに出場したら、ぜひニカラグアの国旗をあげたいという気持ちがすごくあります。

Q.11歳から柔道を始めて辛かったことはありますか？

A.オリンピックに出られるか出られないかよくわからないという状況が続き、途中でやめてしまおうかと思ったこともありましたが、チームの皆さんが支えてくれて最後にオリンピックに出場できることになり、すごく感謝していますし、柔道を続けるモチベーションにもなりました。

選手団の活躍を願って！～千羽鶴プロジェクト～

コロナ禍で直接交流が困難なことから、選手団への応援の気持ちを込めた千羽鶴をニカラグア大使館へ届けました。千羽鶴は臨時代理大使からオリ・パラ選手団へ贈呈される予定です。ご協力いただきありがとうございました。





地域おこし協力隊活動報告

平成30年8月から3年間、地域おこし協力隊員として活動してきた宮本有希さんが7月末で任期満了となりました。宮本さんから皆さんへのメッセージを紹介します。

キッチンカーに

挑戦します！



宮本有希さん

甘楽町に移住してから丸3年、時間が経つのがとても早いように感じます。歴代の協力隊員の中では出身地が一番遠く、任期終了後にはここに残るか地元大阪に帰るか、ずいぶんと悩みました。

これまでもあちこち転々と旅をしながら移り住み、ようやく自分のやりたいことを見つけ、この協力隊任期後にキッチンカーを始めることになりました！車はDIYで(自分自身で)販売車仕様に改造していきます。

うまくいかないことも今後多くあると思いますが、それも含めて楽しむ気持ちで乗り越えられるよう頑張ります。町内で私のキッチンカーを見かけた際は、ぜひお声掛けください。お待ちしております！

これまで大変お世話になりました、道の駅、長岡今朝吉記念ギャラリー、PRETORIO、甘楽町民の皆さま本当にありがとうございました！



プレトリオではデザートを担当

ユキズ キッチン yukis kitchen

宮本さんは夏からキッチンカー(移動販売車)で、かき氷や多国籍料理などを販売する予定です。3年間協力隊として町を盛り上げてくれた宮本さんの今後のさらなる活躍を期待し、みんなで応援していきましょう！



キッチンカーはただいま改造中



PRETORIOで提供された宮本さんのシフォンケーキ(写真は町の桜を使用した春限定サクラシフォン)

『にゅうどうぐも』

複製原画展開催

絵本『にゅうどうぐも』(野坂勇作 さく・福音館書店発行)の複製原画展が7月1日～31日、ら・ら・かんら2階ロビーで開催されました。

上州福島駅周辺での取材をもとに、入道雲の一生が美しく描かれたベストセラー作品で、多くの親子連れなどが見入っていました。



原画と絵本を見比べて楽しむ来館者



関連する書籍や写真も展示